

報道関係者各位

令和8年5月18日

山梨県立美術館（山梨デザインセンター）

デザイン推進監 田原典男 055-223-1796

山梨県観光文化・スポーツ部 観光地経営支援グループ

観光地経営支援監 黒倉 美穂 055-223-1573

「YAMANASHI DESIGN PROJECT 展」開催

日時：令和8年5月25日（月）～6月24日（水）

会場：山梨デザインセンター（山梨県庁 防災新館2階）

山梨デザインセンターでは、令和8年5月25日（月）から、「YAMANASHI DESIGN PROJECT 展」を開催します。

「YAMANASHI DESIGN PROJECT」は、山梨の歴史と風土の中で育まれてきた職人技と、世界で活躍するデザイナーの創造力を融合させ、新たなプロダクトを創出するプロジェクトです。山梨ならではの文化的価値や魅力を国内外に広く伝えることを目指し、昨年度は「硯」「貴石彫刻」「ニット」に携わるものづくりの担い手3社と山梨デザインセンターの深澤直人デザインディレクター、柴田文江デザインディレクターにより9品が新たに開発されました。

本展では、気候や自然環境だけでなく、土地に根付く文化、美意識、そして長年受け継がれてきた技術に着目し、開発された9品を展示します。

深い自然に包まれた山梨の風土が育んだ職人技と、デザイナーによる革新的な発想が交わることで生まれたプロダクトを通じて、未来へと受け継がれていく山梨の「文化的テロワール」を、ぜひ本展でご体感ください。

■開催概要

- 会 期： 令和8年5月25日（月）～ 6月24日（水）
平日 午前9時～午後5時 ※土日は休館
- 会 場： 山梨デザインセンター（山梨県庁 防災新館2階）
- 入 場： 無料
- 主 催： 山梨デザインセンター
- 共 催： 山梨県観光文化・スポーツ部観光地経営支援グループ

■協 力

- ・雨端硯本舗 雨宮弥兵衛
- ・貴石彫刻オオヨリ (TO LABO) 大寄智彦
- ・近藤ニット (evam eva)

■展示品

●甲州雨端硯

〈プロダクトデザイナー 深澤直人 × 甲斐雨端硯本舗 雨宮弥兵衛〉

- ・甲斐雨端硯 硯一式 猿面硯
- ・甲斐雨端硯 硯一式 日月硯
- ・甲斐雨端硯 硯一式 携帯型

●水晶貴石彫刻

〈プロダクトデザイナー 深澤直人 × 貴石彫刻オオヨリ (TO LABO) 大寄智彦〉

- ・nougat (ネックレス)
- ・nougat (リング)

●ニット

〈プロダクトデザイナー 柴田文江 × 近藤ニット (evam eva) 〉

- ・socks
- ・leg warmers
- ・gloves
- ・stole

【問い合わせ先】

山梨デザインセンター

TEL 055-223-1796

Mail ydc@pref.yamanashi.lg.jp

山梨県観光文化・スポーツ部 観光地経営支援グループ

TEL 055-223-1573

FAX 055-223-1558

Y

D

P

YAMANASHI

DESIGN PROJECT



Photo : Gaichi Kondo

Naoto Fukasawa
Fumie Shibata

Amehata Suzuri Honpo, Yahei Amemiya
Kiseki Choukoku Ohyori, Tomohiko Ohyori (TO LABO)
Kondo Knit (evam eva)

「山梨デザインプロジェクト」は、山梨の歴史と風土が培った職人技と世界を代表するデザイナーによる新たなプロダクトを創造するプロジェクトです。山梨ならではの文化的価値や魅力を国内外に広く伝えることを目指し、昨年度は「視」「貴石彫刻」「ニット」に携わるものづくりの担い手3社とデザイナー2名により9品が新たに開発されました。



YAMANASHI
DESIGN
CENTER

山梨デザインプロジェクト アーカイブサイト
<https://lydc.pref.yamanashi.jp/r/lydp>



2026. 5.25 MON – 6.24 WED

山梨デザインセンター

〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1(県防災新館2階)

入 場 無 料

開館時間 平日 9:00–17:00

主 催 山梨デザインセンター

共 催 山梨県観光文化・スポーツ部観光地経営支援グループ

お問い合わせ TEL : 055-223-1796(山梨デザインセンター)

甲州雨端硯 Koshu Amehata Suzuri



深澤直人 × 甲斐雨端硯本舗 雨宮弥兵衛 Naoto Fukasawa × Kai Amehata Suzuri Honpo, Yahei Amemiya

元禄3年(1690年)より、山梨県鯉沢地区で作り続けられてきた甲斐雨端硯。富士川支流の奥地、雨畑の河原にて黒一色の石を見つけ、それを硯にしたことがこの地域の硯づくりの始まりと伝えられています。後に将軍に献上したことでその名を広く知られ、時代を越え受け継がれてきました。定番のかたちとして長年愛されてきた日月硯と猿面硯をはじめ、墨・水滴・筆・和紙をそろえ、桐箱と手帳におさめた書を楽しむための一式です。

水晶貴石彫刻 Crystal Carving



深澤直人 × 貴石彫刻オオヨリ 大寄智彦 (TO LABO) Naoto Fukasawa × Kiseki Choukoku Ohyori, Tomohiko Ohyori

金峰山一帯を中心に、豊かな水晶資源を有する山梨。この地で最初に水晶が発見されたのは約1,100年前。江戸時代には京都から玉づくりの職人を招き、独自の研磨技術を開発しました。その技術を継承するとともにさまざまな宝石への応用も推進し、世界的にも稀有なジュエリーの集積産地となりました。ヌガーを思わせるような美しい指輪とネックレスは、ふたつの異なる石が立方体の中に組み込まれています。石を立体的に隙間なく合わせて磨き上げる高度な匠の技が活かされています。

ニット Knit



柴田文江 × 近藤ニット (evam eva) Fumie Shibata × Kondo Knit (evam eva)

山梨県市川三郷町は戦後、手動式横編機を取り入れニット産業の集積地として発展を遂げました。近藤ニットは天然素材へのこだわりと自然豊かな風土の中で育まれる静かで丁寧で良い循環を生むものづくりを行っています。今回デザインされたカシミアのシリーズはニットのつなぎ目に現れる溜まりがアクセントとして活きたボリュームのあるストールをはじめ、靴下、手袋、レッグウォーマーなど素材のやわらかな色彩の美しさや遊び心が感じられるラインナップです。

プロダクトデザイナー Product Designer



深澤直人
Naoto Fukasawa

naotofukasawa.com/

1956年、山梨県生まれ。デザイナーの個性を主張するのではなく、生活者の視点にたつて人の想いを可視化する静かで力のあるデザインに定評があり、これまで数多くの世界を代表するブランドや、日本国内のリーディングカンパニーのデザインを手がけている。世界で最も影響力のあるデザイナーの一人である。「イサム・ノグチ賞」、「Collab Design Excellence Awards 2024」[German Design Award 2026 - Personality of the Year] など受賞歴多数。多摩美術大学副学長。日本民藝館館長。山梨デザインセンターデザインディレクター。



柴田文江
Fumie Shibata

design-ss.com/

山梨県出身。甲州織物を営む家庭に育つ。エレクトロニクス商品から家具、医療機器、ホテルのトータルディレクションなど、国内外のメーカーとのプロジェクトを進行中。エル・デコインターナショナルデザインアワード 照明部門グランプリ受賞、Red Dot Award Best of the Best、iF Design Award 金賞、毎日デザイン賞、グッドデザイン賞金賞、などの受賞歴がある。多摩美術大学教授。山梨デザインセンターデザインディレクター。著書『あるカタチの内側にある、もうひとつのカタチ』。

県内事業者 Local Business



雨端硯本舗 雨宮弥兵衛
Amehata Suzuri Honpo,
Yahei Amemiya

amehatasuzurihonpo.com/

元禄3年(1690年)創業。かつて初代雨宮孫右衛門が、富士川支流の奥地雨畑の河原にて黒一色の石を見つけ、硯にしたことがはじまりと伝えられています。後に将軍に献上したことで広く知られ、時代を越え受け継がれてきました。代々硯の芸術性を追求し、13代目の硯匠 雨宮弥太郎氏は、硯を自身の心と向き合う「精神の器」と表現し、現代の造形としての可能性を追求しています。



貴石彫刻オオヨリ 大寄智彦
(TO LABO)
Kiseki Choukoku Ohyori,
Tomohiko Ohyori

www.tolabo.jp/

100年以上続く伝統工芸甲州水晶貴石細工を3代に渡り受け継ぎ、美術工芸品からジュエリーまで幅広く製作しています。3代目の大寄智彦氏は、水晶貴石細工伝統工芸士および山梨県知事認定ジュエリーマスターを最年少で取得。貴石細工の技術の高さ、美しさを世界に発信しています。ジュエリーブランド「TO LABO(トゥ ラボ)」を立ち上げ、甲府と東京 自由が丘に店舗を構えています。



近藤ニット (evam eva)
Kondo Knit (evam eva)

evameva.jp/

創業80年以上の歴史をもつ近藤ニットが、2000年にスタートした自社ブランド「evam eva (エヴァムエヴァ)」。日常にあったらいいなと思えるものを作り続けています。日々の暮らしを心地よく過ごすため、リネンやコットン、ウール、カシミアといった肌に心地よい天然素材、シンプルなデザイン、洗練されたシルエットなど、時代や流行が変わっても長く愛着を持てるものづくりを、企画から生産まで山梨県にある本社工場で一貫して行っています。